

2017年6月12日

株式会社アイキャスト 第23回番組審議委員会 議事録

■日時： 2017年6月1日（木）16:00～17:00

■場所： サンシャイン60

■出席者： 番組審議委員 中島 洋 様 （委員長）

細貝 淳一 様 （副委員長）

石田 紗英子 様

稲島 司 様

木津 直昭 様

次原 悦子 様

蔦 哲一朗 様

夏目 幸明 様

野田 一夫 様

廣瀬 禎彦 様

アイキャスト 板東 浩二 （代表取締役社長）

赤穂谷 匡広 （取締役経営企画本部長）

安西 浩樹 （サービス本部 編成部長）

服部 綾子 （経営企画本部 事業戦略部長）

鈴木 賢司 （ 同 事業戦略部／書記）

■議事内容

1. 「ひかりTV」サービス概況の報告

2. 番組審議

(1) 『にっぽん4K巡り 福岡編 ～早春の大宰府 梅ごよみ～』について

- ① まさにひかりTVにふさわしい地上波ではできないローカルな番組となっていた。今、日本の伝統行事が海外から注目を浴びている。4K映像で日本の伝統行事の魅力を海外に発信できるような番組となるのではないか。
- ② 梅という木が外来種であることを知らなかったので勉強になった。観光と文化、歴史と地理が交互にでてきて惹きつけられた。
- ③ 4Kの魅力伝えるなら、神主さんや巫女さんの衣装を映してほしかった。衣装の美しさや織りの良さを表現できるのが4Kならではの、なのではないか。

- ④ HD のテレビで観ると暗く、古臭いイメージがした。女性レポーターの言葉遣いが軽く、番組内容とのバランスを欠いているように感じた。

(2) 『S-cene ～Season3～ #1 千葉を進め！房総 wonder』について

- ① 観光地によっては、「30分番組」という枠にこだわらず、短い時間の番組を数本入れたほうが良いのではないかと。無理をして30分を持たせているように思える。
- ② 石切り場と雨との相性が良く、上手く魅せるな、と思った。旅番組というよりは映像美によっており、テロップなどでどのような番組なのかわかりやすくしたほうが良いのではないかと。
- ③ 仕事をしながら、BGM 的にながすには、テンポがゆっくりで邪魔にならず、ちょうどよい。バックグラウンドビデオという分野もある。
- ④ 撮影には力を入れているが、自然とアイドルを美しく見せるやり方は他にある。最初は惹きつけられるが、途中から飽きがきてしまう。
- ⑤ むね煎餅についてのテロップが事実を正確に表現していないのではないかと。インターネットなどに流れているものでもエビデンスがないものもある。情報源に注意したほうがよいのではないかと。
- ⑥ 内容が詰め込みすぎておりまとまりがない。テーマ別に 10 分位の番組としたら面白いものができたのではないかと。

以上